

機械器具 84 医療用エックス線装置用蛍光板
一般医療機器 光輝尽性蛍光板 (JMDNコード:70038000)
スキャンX イメージングプレート

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

イメージングプレートには、口腔内用（5種類）と、口腔外用（2種類）がある。

2. 寸法

口腔内用

- (1) サイズ0：35×22 mm
- (2) サイズ1：40×24 mm
- (3) サイズ2：41×31 mm
- (4) サイズ3：54×27 mm
- (5) サイズ4：76×57 mm

口腔外用

- (1) 8×10 inch
- (2) 15×30 cm

【使用目的又は効果】*

X線撮影により、イメージングプレートの撮影側表面に潜在像を描く。

【使用方法等】**

1. 使用環境条件 **

- (1) 温度：+10℃～+40℃
- (2) 湿度：5%～95%（結露なきこと）
- (3) 気圧：70 kPa～106 kPa

2. 使用方法

口腔内用

- (1) 画像を消去したイメージングプレートを保護用袋に挿入し、袋を密封する。
- (2) 通法に従いX線撮影をする。
- (3) イメージングプレート保護用袋（保護バッグ）を消毒し、イメージングプレートを取出す。
- (4) イメージングプレートをプレートガイドにすばやくセットする。
- (5) スキャンしたイメージングプレートをレシービングトレイから回収する。

口腔外用

- (1) 画像を消去したイメージングプレートをX線カセットにセットする。
- (2) 通法に従いX線撮影をする。
- (3) イメージングプレートをX線カセットから取出す。
- (4) イメージングプレートをプレートガイドの後ろにすばやくセットする。
- (5) スキャンしたイメージングプレートをレシービングトレイから回収する。

【使用上の注意】*

重要な基本的注意 *

- ・ X線撮影をする前に、イメージングプレートの画像をイレーザで完全に消去すること。
- ・ イメージングプレートに指紋や傷をつけないよう直接触れないようにして、ふちを指で挟んで持つこと。
- ・ イメージングプレートを保護用袋（保護バッグ）から出して消毒液に浸さないこと。
- ・ 感染予防のため、保護用袋（保護バッグ）は必ず患者ごとに新しいものと交換すること。

- ・ イメージングプレートは以下の理由で必ず保護用袋（保護バッグ）に封入すること。
 - ① 他の患者からの感染を防ぐため。
 - ② イメージングプレートのプラスチックコーティングの下に白い物質には毒性があるため。
 - ③ イメージングプレートを光と湿気から保護するため。
- ・ 飲み込んだり、噛んだりするおそれのある患者には、イメージングプレートは絶対に使用しないこと。
- ・ 患者がイメージングプレートを飲み込んだ場合は、医師によって直ちに取除く必要がある。プレートを噛んで損傷した場合は、大量の水で患者の口をすすぎ、プレートは使用しないこと。白い物質を噛み切って飲み込んだ場合は、直ちに胃の洗浄を行う必要がある。
- ・ 完全に封入されていないイメージングプレートを患者の口腔に絶対に入れないこと。
- ・ ひび割れ・欠け・曲がり・漏れ・その他損傷したイメージングプレートは、使用しないこと。
- ・ 撮影後のイメージングプレートは受光面を光にさらさないようにして挿入口に迅速に挿入すること。
- ・ イメージングプレートは強く曲げたり、傷つけたり、爪ではさんだりしないこと。また、直射日光、紫外線、熱及び湿気にさらさないこと。

【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法 **

- (1) 温度：-29℃～+54℃
- (2) 湿度：5%～95%（結露、氷結なきこと）
- (3) 気圧：70 kPa～106 kPa
- (4) 直射日光に長時間さらされないこと

2. 耐用期間 **

クリーニングを行うことを前提として、キズ、剥がれ、折れ、変形、汚れ、変色や感度低下等により、診断画像に支障を生じるまでとし、この場合は、新品と交換する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社 モリタ製作所

京都府京都市伏見区東浜南町680番地
075-611-2141

専用フリーダイヤル：0120-802036

受付対応時間 9:00-12:00、13:00-17:00

（土・日・祝日を除く、弊社営業日）

e-mail：customer@jmorita-mfg.co.jp

外国製造業者：Air Techniques, Inc. (エアテクニクス社)
米国